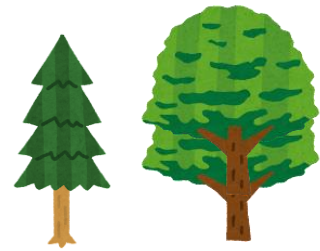


# 木はいいなあ



## 魔法使いのチョコレート・ケーキ

マーガレット・マーヒー 作 石井 桃子 訳 福音館書店 933-マ

あるところに、ひとりの魔法使いがいて、魔法はうまく使えませんでした。料理の腕まえはたいしたものでした。魔法使いは、町じゅうの子どもたちにチョコレート・ケーキ・パーティの招待状を送りますが、だれひとりやってきました。ある日、魔法使いは一ぼんのリンゴの木を見つけました。話し相手のいない魔法使いは、リンゴの木のために肥料ケーキをつくり、いっしょにチョコレート・ケーキをたべながら話をしました。

## おおふじひっこし大作戦

塚本 こなみ 文 福音館書店 627-ツ

樹木医のわたしは植物園にある、幹の太さが日本一の4本のおおふじのひっこしをたのまれました。おおふじの根もとの幹まわりは直径にすると1メートル以上もあり、これまで根もとの直径が1メートル以上のふじのひっこしが成功した例はありません。しかし、とても元気に見えたおおふじの生命力を信じて、ひっこしの日程を組みました。準備から新しい植物園の開園までまる3年かかります。

## 日本の風景 松

ゆのき ようこ 文 阿部 伸二 絵 理論社 E-ア

海の近くでは、塩気をふくんだ風のため、作物を植えてもうまく育ちません。むかしの人は、林ができれば風を弱めてくれると考えて、塩風に強いクロマツを植えることにしました。でも、砂地ではマツはなかなか根づくことができず、根づいてもなかなか大きくなりません。白い砂浜に青々とした松がそびえている風景は、人々が苦労してつくった風景です。

## 王さまの竹うま

ドクター・スース さく・え わたなべ しげお やく 偕成社 Eード

バートラム王さまは、まいあさ7じまでに、しごとをぜんぶかたづけてしまいます。7じから堤防の並木のせわをするためです。ビン王国は海よりひくく、並木が海から王国をまもっていました。並木の木の根はニザードというくろどりのだいこうぶつで、ニザードのむれは、すきあらばまいおりて、根をつつこうとしていました。そこで王さまは、ニザードをおいはらうはたらきをしてもらうため、世界中からいちばん大きくて、すばしこいねこたちをあつめました。

## スーザンのかくれんぼ

ルイス・スロボドキン 作 やまぬし としこ 訳 偕成社 Eース

くものきれいなスーザンは、にいさんたちがガラスびんにかかっているくもをみせようとするので、かくれるところをさがしていました。おかあさんやゆうびんやさんなどにかくれるばしょをたずねますが、いいばしょがみつかりません。おしまいにはスーザンはおおきなやなぎのきのかげですわりました。にいさんたちがさがしにかけてきましたが、やなぎのえだにすっぽりとつつまれているので、スーザンはみつかりませんでした。

## ベントリー・ビーバーのものがたり

マージョリー・W・シャーマット ぶん 掛川 恭子 やく のら書店 933-シ

ベントリー・ビーバーは、おとうさんとおかあさんからもらった木のきれはしで、ちいさいいえをたてました。それからベントリーはすこしずつおおきくなり、じぶんとおんなじくらいのいえをいくつもたてました。がっこうへいく日、ベントリーはベリンダ・ビーバーとであいます。ベリンダががっこうがこわいというので、ふたりはうたをうたいながらいきました。

## ふしぎな銀の木 スリランカの昔話

シビル・ウェッタシンハ 再話・絵 松岡 享子・市川 雅子 訳 福音館書店 Eーウ

むかし、あるところに王さまとおきさきさまがいて、王子が三人ありました。ある日、王さまは地面がわれて、そこから世にも美しい銀の木がはえてきた夢をみます。そこで王さまは、三人の王子をよぶと、夢でみたふしぎな銀の木をこの目でみたいから、あの木をさがしてほしいといいました。三人はそろって、旅にでる決心をします。